



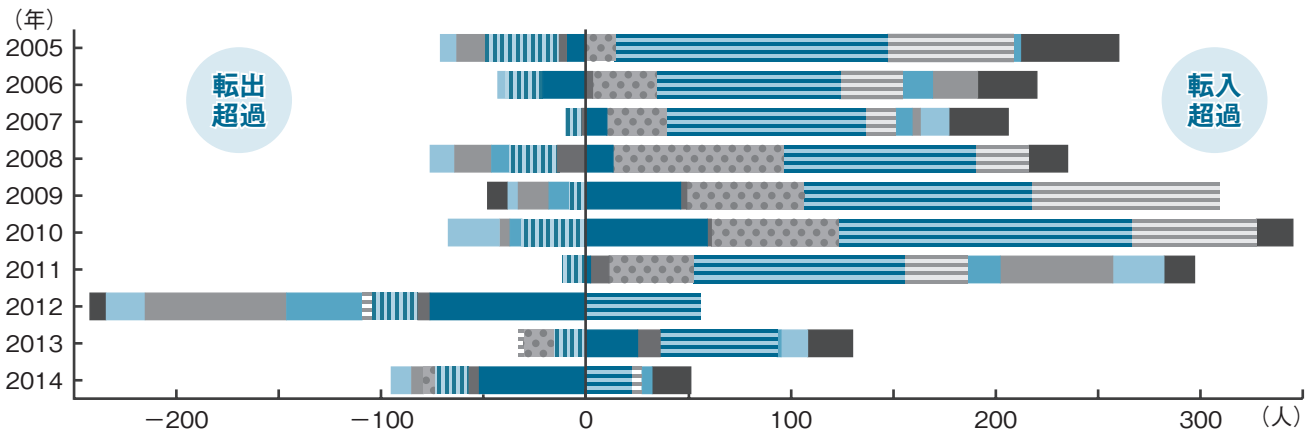
世人事(ひとごと)ではない“人”の話

～統計データで見る「東海村人口ビジョン」～

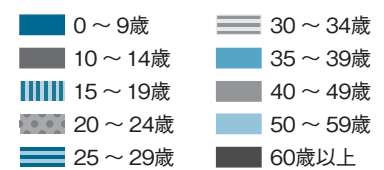
第3回目は、「**年齢別の社会増減と、転入者・転出者の職業や家族構成、転出入の理由**」についてご紹介します。詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】企画経営課企画政策担当(☎282-1711 内線1336)

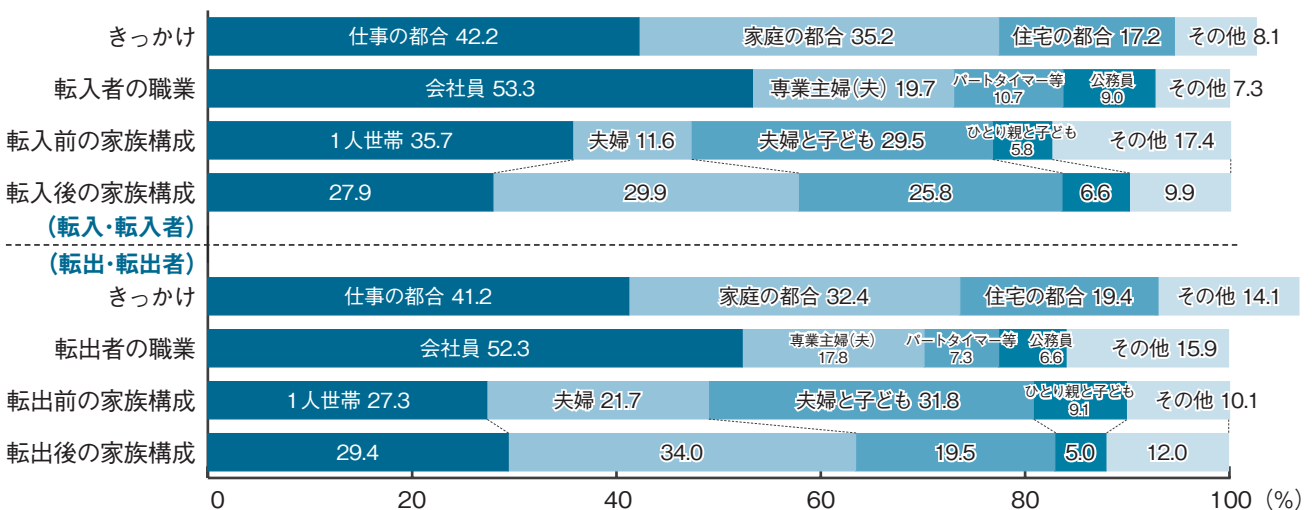
①年齢階級別の人口移動の状況(「常住人口調査」・茨城県)



- ▼村の人口移動は…これまで、おおむね転入者が転出者を上回る「転入超過」の傾向にありましたが、近年、転出超過の年が発生するなど傾向に変化が見られます。
- ▼人口移動を年齢別に見ると…特に20～34歳は転入超過の傾向にあり、15～19歳は転出超過の傾向にあります。



②転入・転出の理由と、転入者・転出者の属性(「転入者・転出者アンケート」・東海村)



※転出入の「きっかけ」については、複数回答であったため、合計が100%を超えています。

- ▼東海村への転入者・転出者は…「仕事の都合」により転入・転出する「会社員」で「1人世帯」の方が最も多くなっています。また、「家庭の都合」や「住宅の都合」により転入・転出する方も多く、転入前と現在(転入後)の家族構成を見ると、「夫婦」の割合が11.6%から29.9%と大幅に増加しており、結婚を機に東海村へ転入しているものと推測できます。